

## J.S.A.ワイン検定テキスト シルバークラス初版 正誤表

	<誤>	<正>
フランス P13 右 歴史 下から5行目	ルイ <u>14</u> 世	ルイ <u>15</u> 世
フランス P15 ④アルコール発酵のフリガナ	フェルマンタシオン・ <u>マロラクティック</u>	フェルマンタシオン・ <u>アルコリック</u>
フランス P15 ⑧瓶内二次発酵	Second Fermentation <u>in</u> in Bottle	Second Fermentation in Bottle (※in は削除)
同上	Deuxième Fermentation <u>en</u> en Bouteille	Deuxième Fermentation en Bouteille (※en は削除)
フランス P24 左 気候風土 下から4行目	穏やかな大陸性気候	穏やかな <u>半</u> 大陸性気候
フランス P24 右 ローヌ全域 上から5行目	<u>コート・デュ・ローヌ</u> 全体の	<u>ローヌ</u> 渓谷地方全体の
フランス P27 左 主な A.O.C. 上から3行目	ヴァン・ド・コルス Vin de Corse または コルス Corse + 村名 nom de village(赤、白、ロゼ)	削除
フランス P27 右 プロフィール 上から5行目	<u>コート・デュ・ローヌ</u> 地方に属している	<u>ローヌ</u> 渓谷地方に属している
フランス P28 右 ラングドック全域の A.O.C. 上から2行目	ラングドック + 村名 Languedoc + nom de la commune	削除
イタリア P36 右 8行目	<u>イ</u> タリア統一し、	<u>イ</u> タリア統一し、
ドイツ P53 右 ワイン法 上から9行目	大きく2つに分けられることになった。 ただし、	大きく2つに分けられることになった。 これに伴い従来のターフェルヴァイン の呼称は廃止され、 <u>地理的表示のない</u> <u>ワインには「EUワイン」と「地理的表</u> <u>示のないドイツワイン」が含まれること</u> <u>になった。ただし、</u>
ドイツ P53 右 ワイン法 図	ターフェルヴァイン ドイツチャー・ヴァイン Tafelwein、Deutscher Wein、 EU Wein	削除
オーストリア P81 左	① カルヌントウム [Carnuntum]	① カルヌントウム [Carnuntum <u>DAC</u> ]
チリ P97 右 ② D.O.ラペル・ヴァレー 上から1行目	<u>サブ・リージョン</u> の D.O. カチャポアル・ ヴァレー	<u>ゾーン</u> の D.O. カチャポアル・ヴァレー
チリ 右 D.O.サウス 上から1行目	<u>パイス種とイタリアン・マスカット種が</u> 主体の	<u>パイスとモスカテル・デ・アレハンドリ</u> <u>ア</u> が主体の
オーストラリア P105 左 下13行目	ステルヴァン社	ステルヴァン (※社は削除)
オーストラリア P106 右 ワイン産地 上から1行目	南オーストラリア州(50%)、 <u>マレー・ダ</u> <u>ーリング／スワン・ヒル</u> (21%)、ニュー ー・サウス・ウェールズ州(20%)、ヴィ クトリア州(4%)、西オーストラリア州 (2%)	南オーストラリア州(51%)、ニュー・サ ウス・ウェールズ州(23%)、ヴィクトリ ア州(16%)、西オーストラリア州(8%) (※マレー・ダーリング／スワン・ヒル (21%)は削除)
オーストラリア P108 右 クナワラ 上から13行目	ラングホーン・クリークなど <u>ライム・スト</u> <u>ーンコースト</u> の他の地域にも	ラングホーン・クリークや <u>ライムストーン</u> <u>・コースト</u> など他の地域にも